

2021年5月期 第2四半期決算説明会

(証券コード：7713)



2021年1月18日(月曜日)

目次

- 1. 2021年5月期 第2四半期 決算概要**
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
- 2. 2021年5月期 通期見通し**
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
- 3. 2021年5月期 営業戦略**
営業本部長 森 政之
- 4. 質疑応答**

1 2021年5月期 上期決算概要報告(連結)



世界経済は、各国の経済政策等の下支えにより緩やかな持ち直しの動き。
国内・アジア地域はFPD・半導体業界等を中心に回復の兆し。米国・欧州は軟調。

【百万円未満 切り捨て】	19/5期2Q	20/5期2Q	21/5期2Q		期初予想差額 (予想比)	サマリー
	累計実績 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	累計実績 (前年同期比)	構成比		
売上高	4,608 (+6.2%)	4,299 (▲6.7%)	4,054 (▲5.7%)	100.0%	134 (+3.4%)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育機関、公的機関向けは堅調に推移 ・産業分野向けは、国内・アジア地域ではFPD・半導体等を中心に回復の兆し ・米国、欧州は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて軟調に推移
営業利益	710 (+2.0%)	397 (▲44.0%)	380 (▲4.2%)	9.4%	185 (+95.2%)	<ul style="list-style-type: none"> ・製品ポートフォリオ改善により粗利率持ち直し ・設備投資による減価償却費の増加 ・営業活動の制限等により販売管理費が減少
経常利益	797 (+4.8%)	452 (▲43.3%)	446 (▲1.2%)	11.0%	206 (+86.1%)	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	531 (+3.8%)	295 (▲44.4%)	320 (+8.5%)	7.9%	170 (+113.9%)	
1株当たり 四半期純利益	75円06銭	41円75銭	45円30銭	—	—	
平均為替レート						
1USD	110.07円	109.00円	106.68円		105.00円	
1ユーロ	129.88円	121.43円	121.36円	—	115.00円	
1人民元	16.68円	15.76円	15.21円		15.00円	
1SGD	—	79.60円	76.63円		75.00円	

2 セグメント別売上高・営業損益(連結)

売上高

【百万円未満切り捨て】

製品区分	19/5期	20/5期	累計実績	21/5期	前年同期比
	2Q	2Q		2Q	
	累計実績	累計実績		構成比	
要素部品事業	3,697	3,571	3,275	80.8 %	▲8.3 %
光学基本機器製品	1,276	1,274	1,119	27.6 %	▲12.2 %
自動応用製品	673	682	542	13.4 %	▲20.5 %
光学素子・薄膜製品	1,748	1,614	1,613	39.8 %	▲0.0 %
システム製品事業	955	762	809	20.0 %	6.0 %
光学システム製品	955	762	809	20.0 %	6.0 %
消去	▲44	▲35	▲29	▲0.7 %	-
合計	4,608	4,299	4,054	100.0 %	▲5.7 %

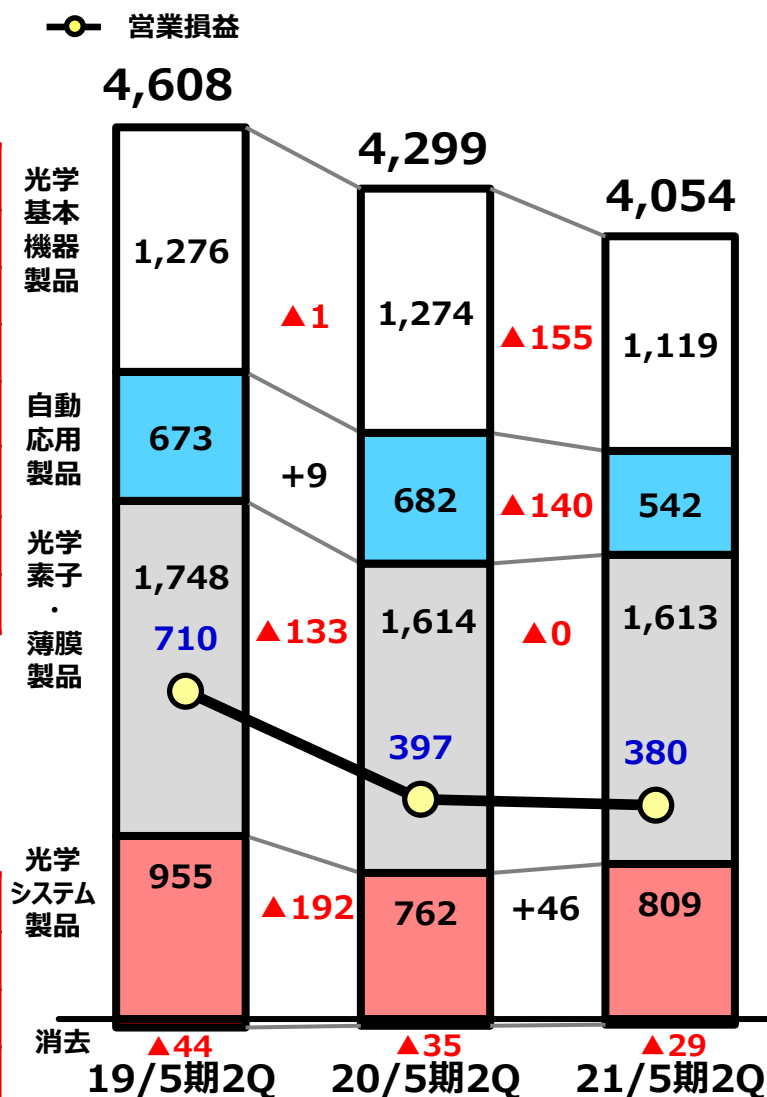
営業損益

【百万円未満切り捨て】

事業区分	19/5期	20/5期	累計実績	21/5期	前年同期比
	2Q	2Q		2Q	
	累計実績	累計実績			
要素部品事業	827	605	545	▲10.0 %	
システム製品事業	150	40	74	84.0 %	
消去	▲268	▲248	▲239	-	
合計	710	397	380	▲4.2 %	

売上高

【百万円未満切り捨て】



3

グループ所在地別売上高・営業損益(連結)

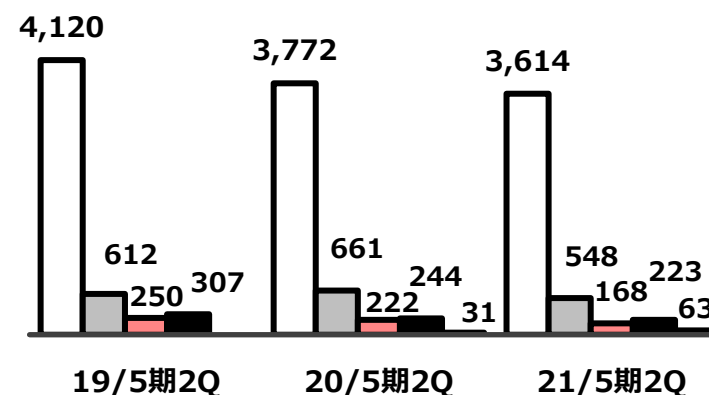


【百万円未満 切り捨て】	19/5期2Q累計		20/5期2Q累計		21/5期2Q累計	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	4,120	798	3,772	559	3,614	600
アメリカ	612	60	661	34	548	▲3
フランス	250	10	222	▲11	168	▲23
中国	307	64	244	35	223	18
シンガポール	-	-	31	▲7	63	▲1
消去 又は全社	▲682	▲223	▲632	▲213	▲562	▲209
合計	4,608	710	4,299	397	4,054	380
平均為替レート						
1USDドル		110.07円		109.00円		106.68円
1ユーロ		129.88円		121.43円		121.36円
1人民元		16.68円		15.76円		15.21円
1SGD		-		79.60円		76.63円

売上高

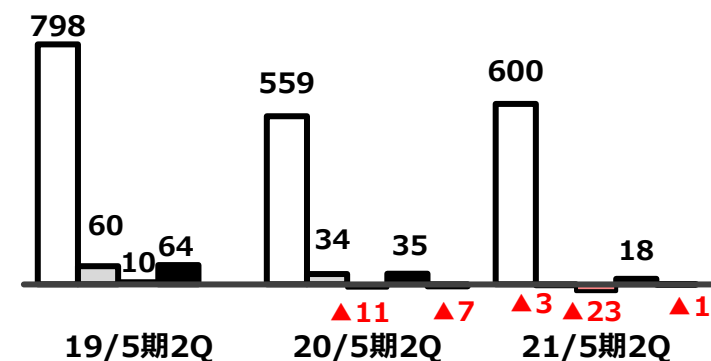
※消去額を除く
【百万円未満切り捨て】

日本 アメリカ
フランス 中国
シンガポール



営業損益

※消去額を除く
【百万円未満切り捨て】



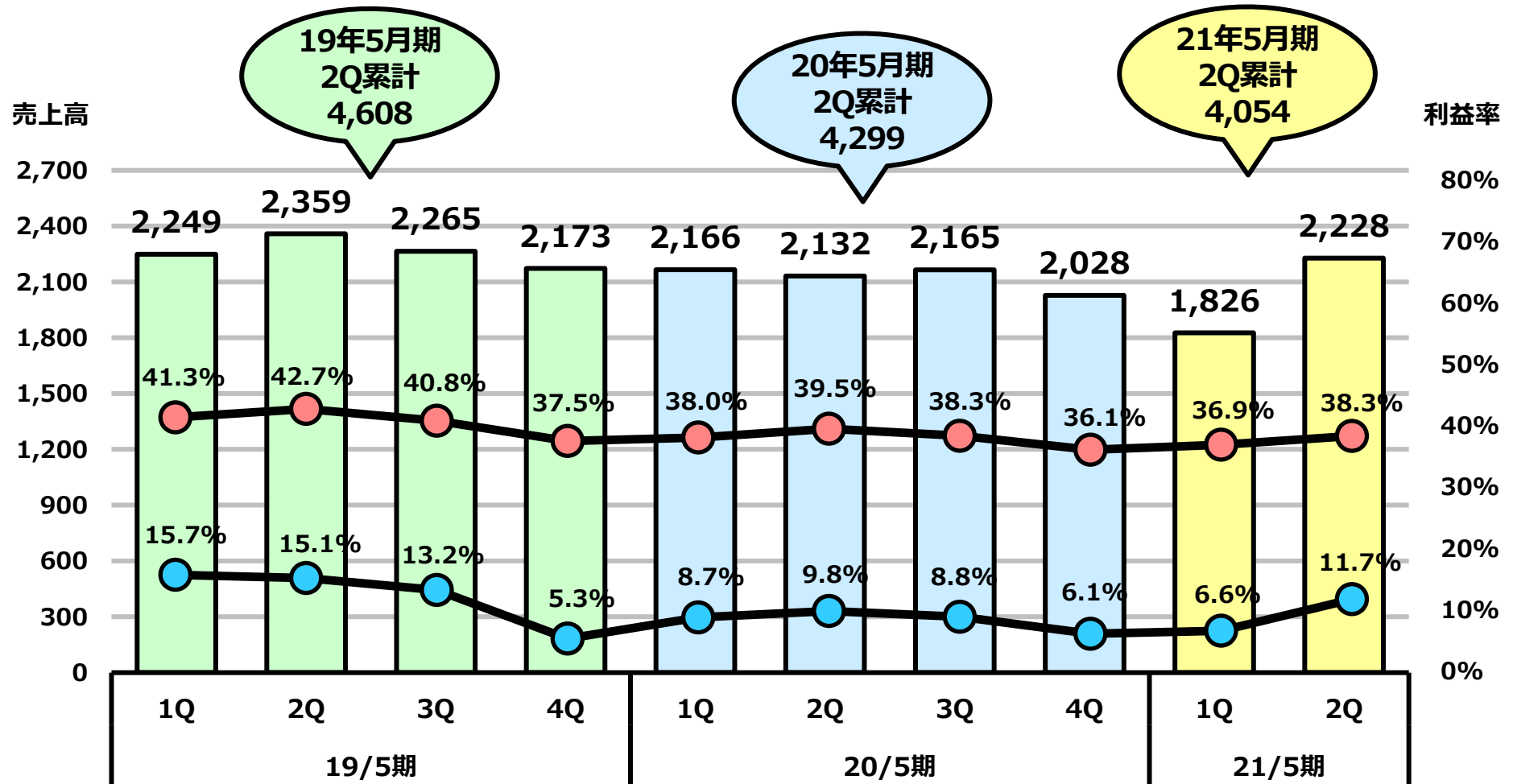
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて総じて軟調に推移。

北米地域・欧州地域は、ロックダウン等の経済活動の制限により新規受注が低調。
アジア地域は、FPD・半導体業界等を中心に回復基調で推移。

【百万円未満 切り捨て】	19/5期2Q	20/5期2Q	21/5期2Q			サマリー
	累計実績 (構成比)	累計実績 (構成比)	累計実績	構成比	前年同期比	
売上高	4,608 (100.0%)	4,299 (100.0%)	4,054	100.0%	▲5.7%	
海外売上高	1,406 (30.5%)	1,303 (30.3%)	1,170	28.9%	▲10.2%	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて総じて軟調に推移
アメリカ	501 (10.9%)	594 (13.8%)	453	11.2%	▲23.8%	・産業レポート案件が低調 ・新規受注が低調
ヨーロッパ	239 (5.2%)	219 (5.1%)	184	4.6%	▲15.6%	・産業レポート案件が低調 ・新規案件が低調
アジア・ オセアニア	642 (14.0%)	464 (10.8%)	509	12.6%	9.6%	・FPD・半導体業界向け生産・検査装置の組込み用途等が回復基調で推移
その他	22 (0.5%)	24 (0.6%)	23	0.6%	▲7.3%	

【百万円未満切り捨て】

- 売上高
- 売上総利益率
- 営業利益率



売上高原価率は前年同期比で1.0p悪化。

製品ポートフォリオの改善により材料費等の構成比率が減少。
子会社各社は売上減少に伴い固定費比率が上昇。設備投資により減価償却費が増加。

【百万円未満 切り捨て】	19/5期2Q		20/5期2Q		21/5期2Q			サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比	前年同期比	
売上高	4,608	100.0 %	4,299	100.0 %	4,054	100.0 %	▲5.7 %	
材料費等	1,642	35.6 %	1,641	38.2 %	1,506	37.2 %	▲8.3 %	・ 産業分野向け需要が持ち直し、 製品ポートフォリオが改善 ・ 在庫評価損の減少
労務費	795	17.3 %	756	17.6 %	740	18.3 %	▲2.2 %	・ 働き方改革に取り組み、抑制中
減価償却費	108	2.4 %	120	2.8 %	131	3.2 %	8.6 %	・ 新規設備の稼働開始による増加
その他	124	2.7 %	113	2.6 %	150	3.7 %	31.8 %	
売上原価	2,671	58.0 %	2,633	61.3 %	2,527	62.3 %	▲4.0 %	
売上総利益	1,937	42.0 %	1,665	38.7 %	1,527	37.7 %	▲8.3 %	

販管費率は前年同期比で1.2pt改善。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、販売促進費・広告宣伝費・人件費が減少。
試験研究費は対前年同期比では横ばい推移も、期初予算比では減少。

【百万円未満 切り捨て】	19/5期2Q		20/5期2Q		21/5期2Q			サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比	前年同期比	
売上高	4,608	100.0 %	4,299	100.0 %	4,054	100.0 %	▲5.7 %	
販売促進費	210	4.6 %	200	4.7 %	168	4.1 %	▲16.1 %	・ 営業活動の制限により減少
広告宣伝費	34	0.7 %	50	1.2 %	25	0.6 %	▲48.7 %	・ 海外展示会向け広告宣伝費が減少
人件費	503	10.9 %	509	11.8 %	469	11.6 %	▲7.9 %	・ 残業時間の抑制により減少
減価償却費	24	0.5 %	36	0.9 %	39	1.0 %	7.5 %	・ ITシステム資産の供用開始に伴う増加
試験研究費	159	3.5 %	164	3.8 %	164	4.0 %	0.1 %	・ 対前年同期比で横ばい推移も、 期初予算比では減少
その他	294	6.4 %	307	7.1 %	279	6.9 %	▲9.0 %	
販売管理費	1,227	26.6 %	1,268	29.5 %	1,146	28.3 %	▲9.6 %	
営業利益	710	15.4 %	397	9.2 %	380	9.4 %	▲4.2 %	

【百万円未満切り捨て】	20/5期	20/5期	21/5期		サマリー
	2Q	期末	2Q	前期末比	
現金・預金	2,888	3,350	3,439	2.7 %	
受取手形・売掛金	1,996	1,833	1,930	5.3%	
電子記録債権	781	655	637	▲2.7 %	
棚卸資産	2,336	2,355	2,288	▲2.9 %	
その他流動資産	787	798	1,577	97.6 %	・ 有価証券(短期金銭信託)の増加
有形・無形固定資産	3,799	3,911	3,793	▲3.0 %	
投資等	3,334	3,247	3,267	0.6 %	
資産合計	15,924	16,152	16,933	4.8 %	
支払手形・買掛金	388	474	489	3.1 %	
電子記録債務	370	537	402	▲25.0 %	
短期借入金	268	246	684	177.7 %	
その他流動負債	722	597	667	11.7 %	・ 未払法人税等の増加
長期借入金	501	478	502	5.1 %	
その他固定負債	792	809	811	0.3 %	
純資産合計	12,880	13,009	13,376	2.8 %	
負債・純資産合計	15,924	16,152	16,933	4.8 %	

【百万円未満切り捨て】	20/5期 2Q累計	20/5期 通期累計	21/5期 2Q累計	サマリー (当期中の増減額の要因)
営業活動	244	1,144	439	
投資活動	▲49	▲297	▲670	・有形証券の取得による減少 ・有形固定資産の取得による減少
フリーキャッシュフロー	194	846	▲230	
財務活動	329	142	316	・借入れによる増加
現金及び 現金同等物の期末残高	2,978	3,449	3,519	

目次

1. 2021年5月期 第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2021年5月期 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2021年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

1 基本方針

◆スローガン

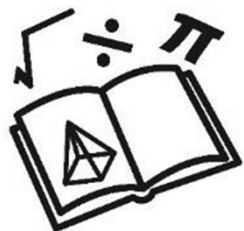
「アジアNo. 1」から

「世界No. 1」へ

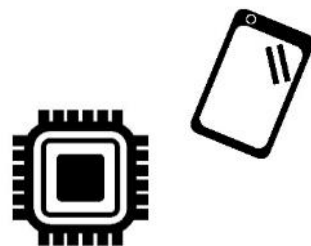
◆事業戦略 基本方針

- お客様満足度の最大化
- Q・C・D+R+Sを世界レベルへ
- 技術伝承・融合・総合力

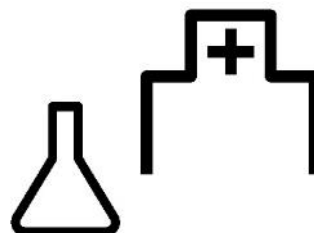
世界経済は持ち直しの動き。
未来に向けた先端分野のニーズは続く。



基礎研究・学術



エレクトロニクス



ライフサイエンス



情報通信・宇宙等

シグマ光機の強み

- ✓ 最先端研究分野で培った中核光学技術
- ✓ 開発・製造・営業のソリューション提案力
- ✓ 産学官の各分野と繋がるブランド力

国内・アジア地域は回復基調も、世界経済の本格的な回復に不透明感。

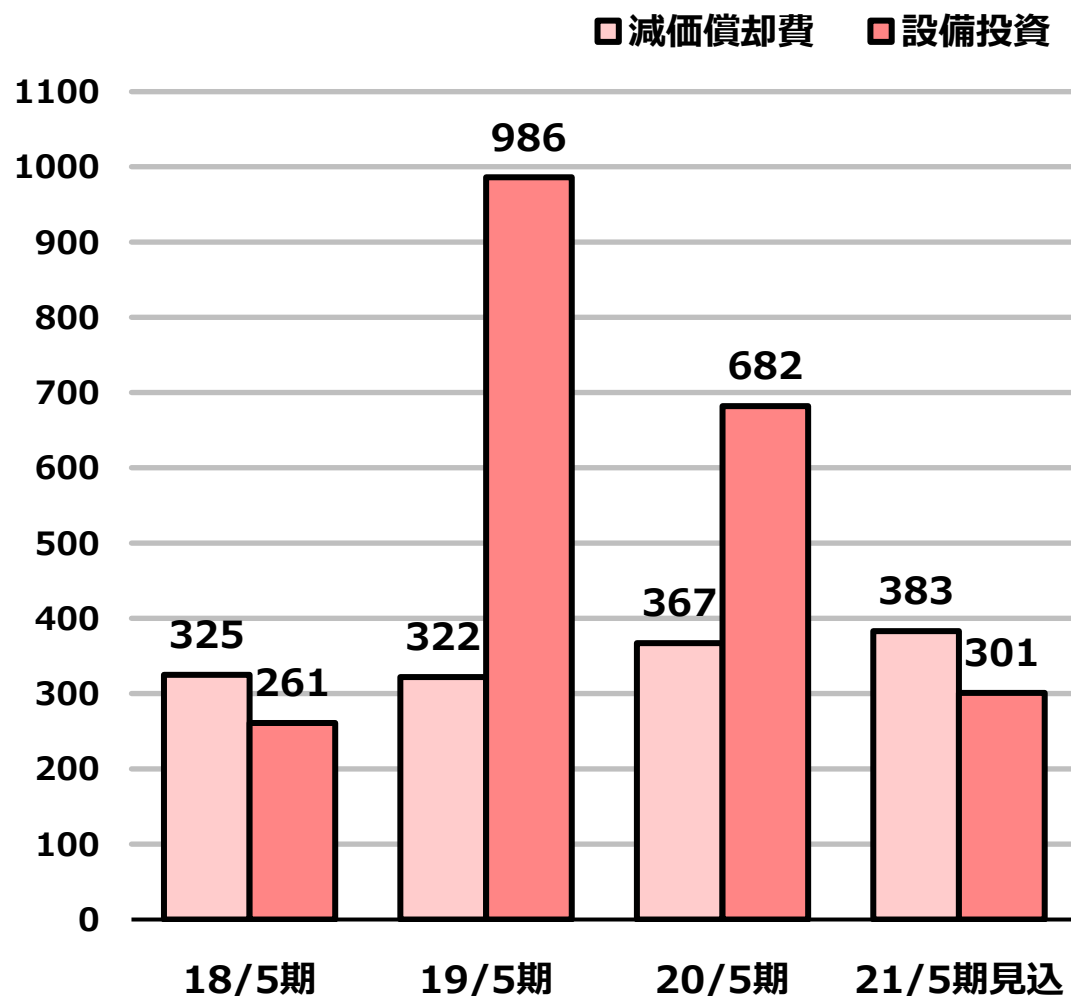
FPD・半導体等を中心とした一部の産業分野向けは持ち直しの動き。
新型コロナウイルスの感染再拡大等による世界経済の下振れリスクの懸念。

【百万円未満 切り捨て】	19/5期		20/5期		21/5期				通期増減 (前年同期比)	
	通期実績	構成比	通期実績	構成比	上期実績	下期 修正予算	通期 修正予算	構成比	差額	増減率
売上高	9,047	100.0 %	8,493	100.0 %	4,054	4,430	8,485	100.0 %	▲8	▲0.1 %
営業利益	1,123	12.4 %	711	8.4 %	380	439	820	9.7 %	108	15.2 %
経常利益	1,246	13.8 %	840	9.9 %	446	503	950	11.2 %	109	13.1 %
親会社株主に 帰属する 当期純利益	828	9.2 %	595	7.0 %	320	349	670	7.9 %	74	12.5 %
1株当り 当期純利益	116円93銭	-	84円10銭	-	45円30銭	-	94円60銭	-	-	-

当期通期見込みの算定は、為替レート(期中平均)として1USドル=105.00円、1ユーロ=120.00円、1人民元=15.00円、1SGD=75.00円で計算しております。

設備投資・減価償却費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

【百万円未満切り捨て】

◎ 主要設備投資

○ 18/5期

・光学素子設備増強投資	0.8億円
・情報システム投資	0.4億円
・研究開発設備投資	0.3億円
・上海シグマ光機設備投資	0.2億円

○ 19/5期

・日高新規工場棟建設	4.3億円
・光学素子設備増強投資	2.6億円
・オプトシグマヨーロッパ 新社屋購入	1.2億円
・情報システム投資	0.5億円
・オプトシグマ設備投資	0.3億円

○ 20/5期見込

・日高新規工場棟建設	5.1億円
・上海シグマ光機設備投資	0.3億円
・オプトシグマ設備投資	0.2億円
・オプトシグマヨーロッパ設備投資	0.2億円

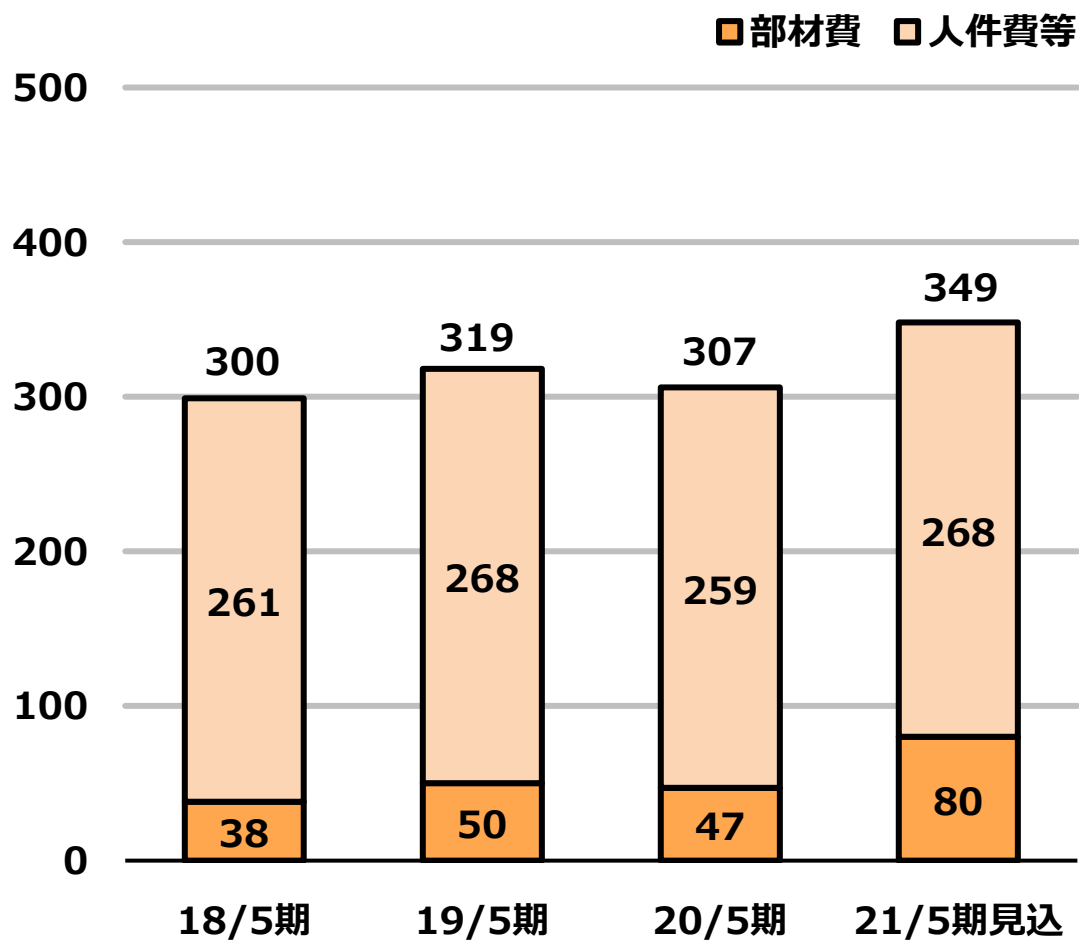
○ 21/5期見込

・上海シグマ光機設備投資	1.0億円
・オプトシグマ設備投資	0.6億円
・在庫管理設備投資	0.3億円
・光学素子設備投資	0.2億円
・情報システム投資	0.2億円

5 研究開発費見込み(連結)

研究開発費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

【百万円未満切り捨て】

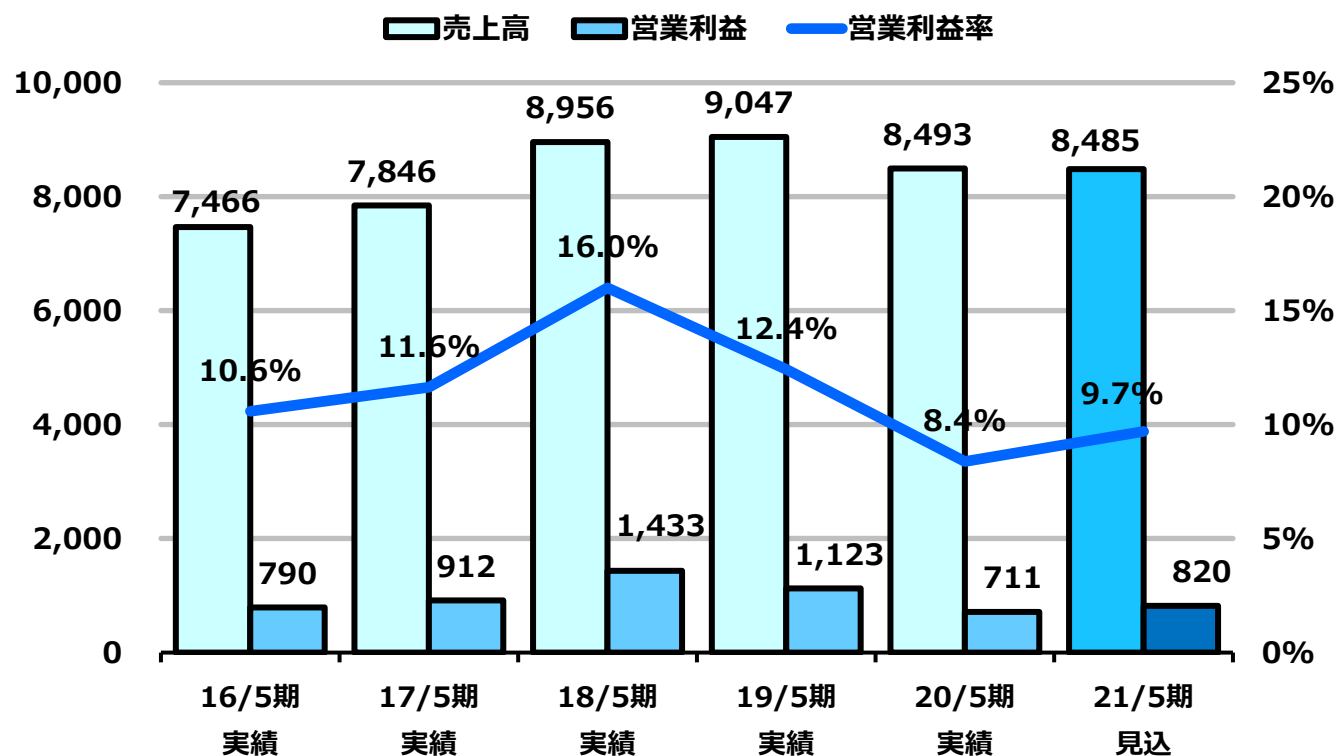
○部材費

	自社	産学官連携
18/5期	38	0
19/5期	50	3
20/5期	47	22
21/5期見込	80	29

○人件費等

	人件費等	研究開発費 (人件費等込) 売上高比率
18/5期	261	3.4%
19/5期	268	3.5%
20/5期	259	3.6%
21/5期見込	268	4.1%

【百万円未満切り捨て】



2021年5月期通期サマリー

- ① 売上高は横ばい
- 一部の産業分野で持ち直しの動き
 - 将来有望成長分野の取り込み継続
- ② 売上原価率は下記改善
- 製品ポートフォリオ改善による減少
 - 設備投資による減価償却費の増加
- ③ 販売管理費率の減少
- 海外展示会等の広告宣伝費の減少
 - 試験研究費は微増
- <販売展開の強化>
- オンラインによる販促活動の強化
 - 成長分野のリピート・OEMの取込み
 - 高付加価値光学モジュールの提案

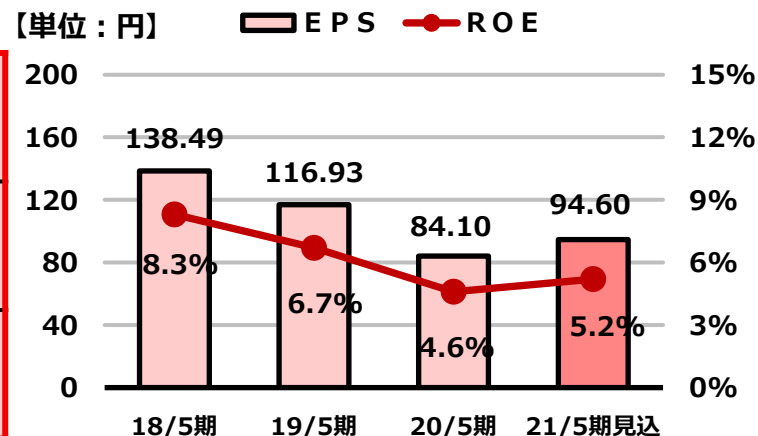
* 強固な財務体質を堅持 (連結)

- ① 自己資本比率 20/5期 : 80.2% → 21/5期2Q : 78.7%
- ② 利益剰余金 20/5期 : 7,706百万円 → 21/5期2Q : 7,886百万円
- ③ 純有利子負債 20/5期 : ▲2,625百万円 → 21/5期2Q : ▲2,252百万円

7 収益性分析の概要

連結EPS・ROE

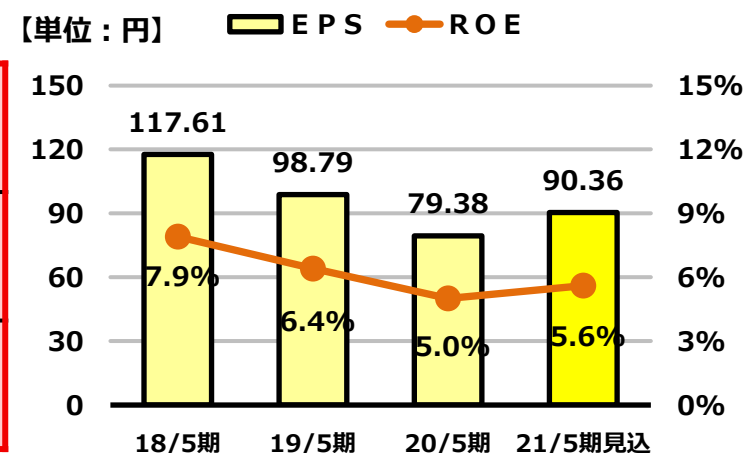
	18/5期 通期	19/5期 通期	20/5期 通期	21/5期 通期見込
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,005	828	595	670
1株当たり 当期純利益 (円) (EPS)	138.49	116.93	84.10	94.60
自己資本 当期純利益率 (%) (ROE)	8.3	6.7	4.6	5.2(※)



※2020年5月期末の自己資本額を元に試算しております。

単体EPS・ROE

	18/5期 通期	19/5期 通期	20/5期 通期	21/5期 通期見込
当期純利益 (百万円)	854	699	562	640
1株当たり 当期純利益 (円) (EPS)	117.61	98.79	79.38	90.36
自己資本 当期純利益率 (%) (ROE)	7.9	6.4	5.0	5.6(※)

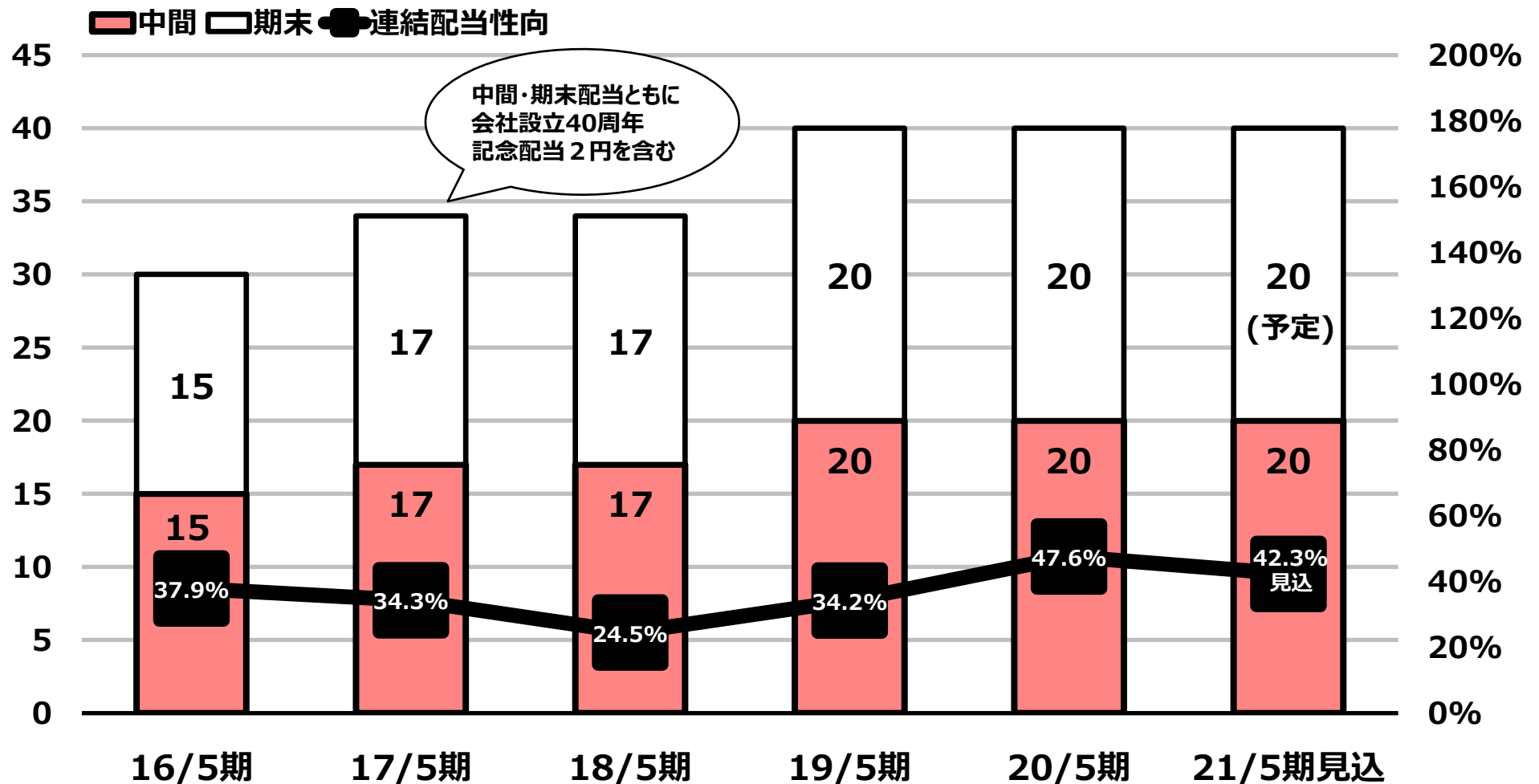


※2020年5月期末の自己資本額を元に試算しております。

継続的・安定的な配当を維持

【単位：円】

【単位：％】



目次

1. 2021年5月期 第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2021年5月期 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2021年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

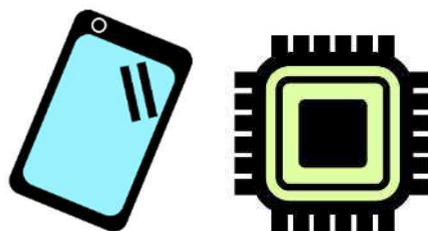
1 主要マーケット

国家PJ&研究機関



- 量子関連
- ナノスケール精度関連
- ハイパワー・特殊使用環境

スマートフォン&半導体



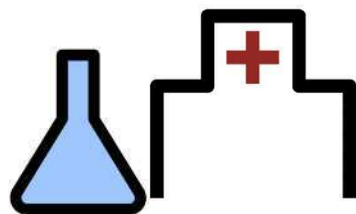
- 次世代装置(超微細加工等)
- AI&IoT
- OLED・次世代パネル

通信・車・センシング



- 5G用モジュール組立装置
- 次世代通信関連
- 自動運転用センシング関連

メディカルフォトンクス



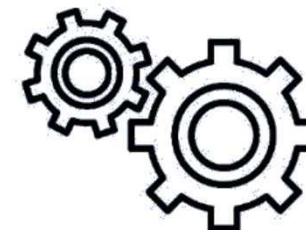
- 低侵襲治療・美容用途
- ポータブル化・遠隔治療
- 再生医療・バイオ観察

防衛・航空宇宙



- 宇宙探索
- 天文観察
- 海上・航空監視

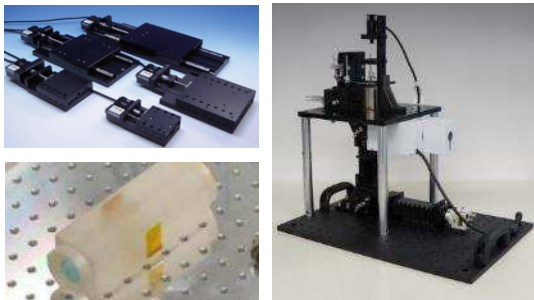
その他産業装置等



- 装置の多機能・高性能化
- 形状測定・微細加工・表面改質
- 省エネ・環境配慮

2 マーケットと主要製品

国家PJ&研究機関



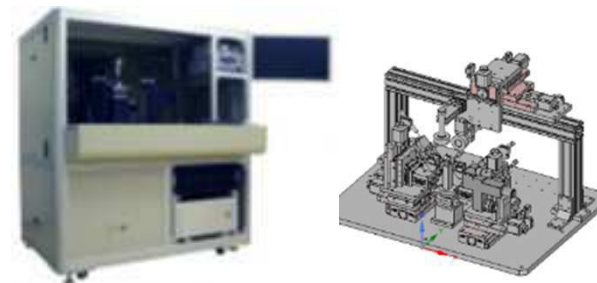
- ・ナノステージシステム
- ・コアユニット顕微鏡 / ケージシステム
- ・超高分解能光学ユニット
- ・超高安定ホルダ
- ・スーパーミラー等

スマートフォン&半導体



- ・レーザ加工機
- ・加工鏡筒 / 対物レンズ
- ・高耐久光学コンポーネント
- ・高精度光学ユニット
- ・自動ステージ等

通信・車・センシング



- ・ファイバー/導波路用自動調芯装置
- ・生産設備用光学ユニット
- ・光学モジュール等

メディカルフォトリクス



- ・医療用レーザシステム
- ・医療用光学システム
- ・分析用組込み製品
- ・バイオ用高精度自動ステージ

防衛・航空宇宙



- ・光学ユニット
- ・光学素子等

その他産業装置等



- ・ナノオーダー観察製品群
- ・X線イメージングユニット
- ・ソルダリング関連等
- ・分析用製品

① 半導体向け設備組込製品、高精度光学ユニットの需要増

- ・半導体関連OEM案件は増加傾向
- ・高精度光学ユニットの需要は増加傾向
- ・検査装置への組込製品は需要増



② 通信デバイス向けシステム・ユニットの需要増

- ・次世代向け超高精度調芯装置を含む需要が増加



③ 防衛/航空宇宙関連向け光学ユニット・光学素子案件は継続

④ スマートフォン・テレビ向け設備投資が不透明

- ・生産設備用対物レンズを使用する一部のお客様は、既存の製造ラインを2021/末まで延長、3Q以降も順次出荷予定
- ・新しい生産プロセス用にバリエーション拡大



⑤ 医療向けレーザーシステム・バイオフォトニクス用ユニットが一部不透明

■ アジア地域（中国・韓国・台湾・シンガポール）

- ・生産設備組込み用製品の需要増と受注増加
- ・コラボレーションによる自動調芯装置・超高分解能観察ユニット等の受注増加
- ・大学・研究所向け高難易度チャレンジ案件の受注実績増

■ 北米・南米地域

- ・国家PJ、航空宇宙分野等の高難易度チャレンジ案件の受注
- ・バイオメディカル・バイオフォトニクス用光学ユニットの受注継続
- ・COVID-19の影響が継続

■ EU圏

- ・大学・研究所向け大口・高難易度チャレンジ案件の受注フォロー中
- ・OSEドイツ支社を7/1に開設、現地で新規顧客を開拓中
- ・COVID-19の影響が継続

① OEM・ODM案件創出

② チャレンジ案件(オンリーワン製品)獲得

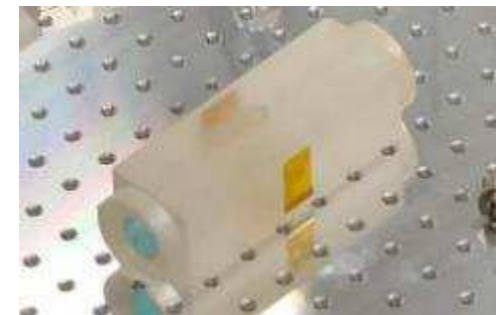
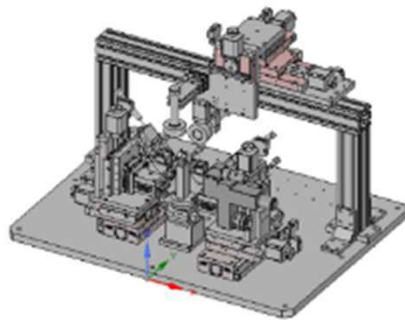
③ 新規潜在顧客層開拓による受注ベース底上げ

④ お客様満足度向上

⑤ 魅力的な新製品投入・ラインナップ強化

- 海外のお客様を含む研究者や開発設計部門を中心にオンラインを活用し、積極的に提案実施。

特注対応力・応用例・動画を活用、個別の基礎実験結果等を技術部門同席で説明、OEM・ODM案件を創出



5 ②チャレンジ案件獲得

■ 国内・海外から当社技術力へ期待した 国家PJ入札含む高難易度案件を具現化



高精度光学ユニット

設計技術
製造技術
評価技術

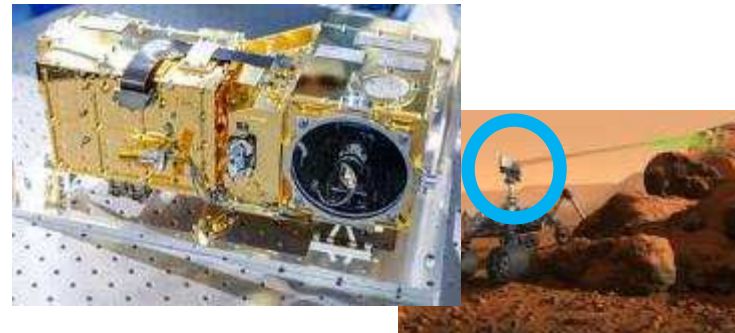
生産設備用OEM製品
として、海外含め出荷
対応中



高精度オプティカル・キャビティ

スーパーミラー
接合技術

量子関連等、先端研究分野、
海外含め問い合わせ・受注
対応中



©A.Maestas,NANL

NASA/CNES 「Mars2020計画」

火星探査機搭載

SuperCam検出器用光学素子

2021/2/18~ 火星でのミッション開始

※各国から天文・航空宇宙向け

案件の引き合いと受注

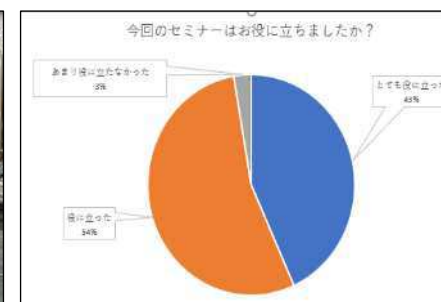
5 ③新規潜在顧客層開拓

■ オンラインセミナー開催（2020/7より**継続**）

- ・レーザ安全講習、初心者向け光学設計セミナー等

光学初心者向けに、解り易く役に立つセミナーを開催

満足度95%以上



1回/月を基本に様々な
セミナー・製品紹介を継続開催

■ オンラインプライベート展示会・製品選定サポート等

オンラインと直接訪問のハイブリッドで対応
遠隔地のお客様に好評、案件創出中

5 ④お客様満足度向上

WEBの最大活用

■ 動画による解り易い製品説明と設定方法 (YouTubeチャンネル開始)



YouTube
チャンネルバナー



製品紹介：ナノステージシステム

<p>ナノステージコントローラの使い方</p>  <p>パラメータ編</p>	<p>ナノステージコントローラの使い方</p>  <p>TEACH操作編</p>
<p>ナノステージコントローラの使い方</p>  <p>表示および操作編</p>	<p>ナノステージコントローラの使い方</p>  <p>通信操作編</p>

設定方法等を動画で解り易く

お客様目線の製品選定と設定方法を継続公開中

5

⑤魅力的な新製品投入・ラインナップ強化

■ ナノスケール製品



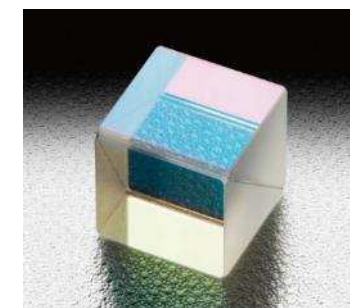
ボールレンズ保持部材

OptoNano200 :

光学顕微鏡では得られない超高解像度画像を実現

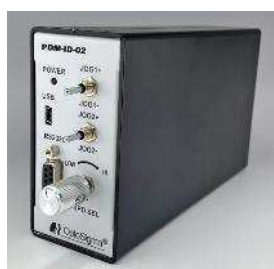
※OptoNano200はPhaosTechnology Pte Ltd社の商品です。

■ 生産設備用製品



fθ-THP/PBSHP :

生産設備に求められるハイパワー用光学素子



PDMシリーズ :

20nm以下の分解能を実現



PSMHシリーズ :

多くのレーザ波長に貢献



GOHM :

装置の小型化に貢献

先端研究・高度な生産設備に必要な製品をラインナップ強化中

目次

1. 2021年5月期 第2四半期 決算概要
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
2. 2021年5月期 通期見通し
執行役員 管理本部長兼経理部長 石井 康之
3. 2021年5月期 営業戦略
営業本部長 森 政之
4. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証は致しかねますのでご留意ください。